

ボランティア活動に関する市民意識調査の概要

1. 目的

四国中央市では、多くの市民や企業が、ボランティア市民活動に対する意識を高め、参加の促進と活動に取り組みやすい環境をより一層整備することを目的とし、第2次ボランティア市民活動推進計画を平成25年度中に策定する予定です。

今回行ったボランティア活動に関する市民意識調査は、計画を策定していくうえで、多くの市民のみなさんの意見を反映させるため実施したものです。

2. 調査の設計

(1) 調査対象 満16歳以上の四国中央市民（自治基本条例に定められた市民）

(2) 標本数 3,000人

(3) 調査手法 広報委員を通じて送達の上、郵便で回収

※10歳代の回収率が低いことが想定されたため、市内の3高等学校に調査の協力をお願いしました。また、20歳代も同様なことが想定されたため、四国中央医療福祉総合学院に協力をお願いしました。

(4) 調査時期 平成25年6月

3. 回収結果

(1) 有効回収数 1815

(2) 有効回収率 60.5%

4. 数値やグラフの見方

(1) 比率は百分率（パーセント）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。基数となる実数はNで掲載しています。

(2) 複数回答が可能な質問は、比率算出の基数（N）は回答者数とし、その項目を選んだ人が回答者全体に対して、どれだけの割合かという見方としました。

(3) 回答選択肢などは省略して掲載しているものがあります。